

公の施設見直しシート

番号(連番)	109
--------	-----

施設所管課	総務部総務学事課
-------	----------

施設名(愛称)	岡山県立記録資料館	設置年月日	平成17年4月1日
所在地	岡山市南方2-13-1	管理者	岡山県
設置目的	岡山県の記録を伝える重要な公文書(現用のものを除く。)、古文書その他の資料を保存し、及び一般の利用に供するため。		
根拠法令等	公文書館法(昭和62年法律第115号)		
設置条例	岡山県立記録資料館条例(平成17年岡山県条例第2号)		

【現状分析】

○施設概要

事業内容	1 記録資料を収集・整理・保存する。 2 記録資料の閲覧その他の一般の利用に供する。 3 記録資料についての調査研究を行う。 4 記録資料についての専門的な知識の普及及び啓発を行う。 5 資料集等を編さん及び刊行する。 6 岡山県の歴史を編さん及び刊行する。				
施設の種類	<input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 観光・集客 <input type="checkbox"/> 産業振興 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 研修 <input type="checkbox"/> 貸館 <input type="checkbox"/> 福祉・相談 <input type="checkbox"/> 試験研究 <input type="checkbox"/> その他				
施設内容	建物規模:地上3階、延べ床面積 1,701㎡ ・収蔵スペース 761㎡ ・利用サービススペース 269㎡ ・作業スペース 131㎡ ・管理スペース 80㎡ ・その他共有スペース 460㎡				
利用対象者	一般県民	利用者数	展示コーナー	閲覧室	講座等受講者
			15年度	16年度	17年度
			18年度	19年度	
			1,495	1,166	753
			1,986	1,576	1,074
			2,227	1,625	969
料金体系	記録資料の写し交付に要する費用	白黒 1枚10円 カラー 1枚50円 マイクロリーダー 1枚10円	施設職員数	県職員数 5人 施設常勤職員 2人 施設非常勤職員 8人	
県内の代替・類似施設	県立図書館、県立美術館、県立博物館				

○費用(コスト)

1)施設運営費用(施設ベースの収支状況)

(単位:千円)

区分		H17決算	H18決算	H19決算	H20予算
支出	施設管理費	8,200	10,923	10,934	11,044
	人件費	42,585	42,565	53,825	53,913
	その他	97,961	59,509	59,272	61,178
	計	148,746	112,997	124,031	126,135
収入	料金(利用料・使用料)	99	99	203	43
	指定管理料				
	等				
	その他	148,647	112,898	123,828	126,092
計	148,746	112,997	124,031	126,135	

2)施設建設費用 (単位:千円)

合計	310,855	
内訳	一般財源	310,855
	国庫支出金	
	起債	
	その他	

県費負担額	148,647	112,898	123,828	126,092
うち県職員人件費	42,585	42,565	53,825	53,913

3)施設修繕・大規模改修費用(今後10年間:平成21年度から平成30年度)

(単位:千円)

毎年経常的に必要な修繕費	項目	金額	今後10年間に必要となる大規模な改修費	項目	金額
		なし			
	10年間の修繕費計			合計	

4)利用者1人当たりの県費負担額

H19県費負担額 / H19利用者	(単位:円)
	25,685

5)施設設置による具体的効果

主な項目	内容
・資料集の刊行 ・研究紀要の刊行 ・市町村職員研修会の開催	・岡山県記録資料叢書を毎年刊行 ・岡山県立記録資料館紀要を毎年刊行し、研究成果を公表 ・県内市町村職員を対象に資料(公文書)保存研修会を毎年開催、かつ出向いて整理・保存を指導

【在り方の検討】

〇見直しの視点を踏まえた検証

【施設名 岡山県立記録資料館】

見直しの視点	検証項目	A	B	特記事項
県設置の意義	① 民間、市町村等への譲渡が法令上可能か。	<input type="checkbox"/> 可能	<input checked="" type="checkbox"/> 不可能	
	② 県が整備し、市町村が運営する施設で、地元市町村に譲渡したほうが有効に活用できるか。	<input type="checkbox"/> できる	<input checked="" type="checkbox"/> できない	
	③ 恒常的に県下全域からの広域的利用がされているか。	<input checked="" type="checkbox"/> いる	<input type="checkbox"/> いない	
	④ 社会経済情勢の変化等により、県として施設設置の意義が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> いる	<input checked="" type="checkbox"/> いない	
類似施設との競合	⑤ 市町村や民間により、類似のサービスが提供されているか。	<input type="checkbox"/> いる	<input checked="" type="checkbox"/> いない	
	⑥ (上欄Aの場合) その分野のサービスを市町村や民間に委ねることが可能か。	<input type="checkbox"/> 可能	<input type="checkbox"/> 不可能	
施設の利用率	⑦ 目標の利用率に達しているか。利用者は増加しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> いる	<input type="checkbox"/> いない	展示コーナー・閲覧室・講座等の利用者数 H17年度 3,414人 H18年度 4,636人 H19年度 4,821人
	⑧ (上欄Bの場合) 施設利用者を増加させるために大幅な施設整備費が必要か。	<input type="checkbox"/> 必要	<input type="checkbox"/> 不必要	
管理運営コスト	⑨ 利用料金制を導入している施設の場合、管理運営費のうち県支出額が1/2以上となっていないか。	<input type="checkbox"/> いる	<input type="checkbox"/> いない	
	⑩ 県支出額や毎年の修繕費が増加していないか。	<input type="checkbox"/> いる	<input checked="" type="checkbox"/> いない	
	⑪ 今後10年間で大規模な改修・修繕が必要か。	<input type="checkbox"/> 必要	<input checked="" type="checkbox"/> 不必要	